

オーダー順位

同等の資格を有する出場者の順位については、第1戦のオーダーを基準とする。

(シングルス)

	No.1	No.2	No.3	No.4	No.5	No.6
基準 第1戦	A	B	C	D	E	F

規約→第2戦以降同じメンバーが出場するときは、前後1つの順位の移動を認める。即ち、2段階以上順位の違う者が逆になってはならない。

可能 B-A D-C F-E A C-B E-D F

● 第2戦以降、新たな選手を入れる場合(選手：X、Y)

(例)第2戦にXをNo.2、YをNo.4に入れた場合、第1戦ABCDEFのうち出場者4人において、第1戦の順位と2段階以上違う者の順位が逆になってはならない。

つまり、X、Yは無視して4人の間で順位を考えればよい。

可能 A、X、B、Y、C、F→A、B、C、F(X、Y)
 B、X、A、Y、E、D→B、A、E、D(X、Y)
 C、X、B、Y、F、E→C、B、F、E(X、Y)

不可能 C、X、A、Y、E、D→C、A、D、E (X、Y) C-Aがダメ
 E、X、B、Y、F、C→E、B、F、C (X、Y) E-B F-C E-Cがダメ
 C、X、D、Y、B、E→C、D、B、E (X、Y) D-Bがダメ

● X、Yを第3戦以降出場させた場合、X、Yのオーダーについては第2戦を基準とする。

	No.1	No.2	No.3	No.4	No.5	No.6
基準 第1戦	A	B	C	D	E	F
第2戦	A	X	B	Y	C	Dとすると
第3戦	A	B	X	C	Y	Dが可能

つまり、A、B、C、D、については、第1戦の相互関係と第2戦のX、Yの関係の二重関係が成り立つ。以上のことを踏まえて第3戦以降において

(可能なオーダー)

B、A、X、C、Y、D

X、A、Y、B、E、D

B、X、A、D、F、E

X、Y、B、E、D、F

A、B、X、Y、Z、E (新メンバー: Z)

(不可能オーダー)

X、Y、A、B、C、D (Y-A)

A、B、Y、X、C、E (Y-X)

C、B、A、X、Y、E (C-A) (C-X)

(ダブルス)

ダブルスのオーダーもシングルスと同様に考えればよい。第1戦におけるAとBのペアが第2戦でAとCのペアになった時は、これをまったく新しいペアとして扱う。